

能美市立宮竹保育園

保育目標 自分で考えて行動できる子どもが育つ保育園



おさんぽ大好き♪

外国籍の子どもも多く通う「宮竹保育園」。国際色豊かな園で、それぞれの違いを受け入れる意識を幼少期から育てています。
また園庭での遊びや散歩の中で、季節の移り変わりを存分に感じながら過ごしています。

ほっこりエピソード

子ども 「なんでお花、横むいとるかな？」
保育士 「なんでかな～？」「みんなとおしゃべりしたいんじゃない？」
子ども 「お花さーん！こんにちは～」
お花(保士) 「すきなたべものなんですか？」
子ども 「なっとう巻きです！」

保育士がお花になって質問すると、真剣に答える子どもたち！
なんともいえない表情がとってもかわいかったです。



園長先生をはじめ宮竹保育園の先生方は親身になって子どもたちのお世話をしてくださっています。我が家も現在四女が通わせてもらっています。四女はいつも保育園での出来事を楽しそうに話してくれます。10月には運動会が催され、子どもたちの元気いっぱいの笑顔を見ることができ、親の私も元気をもらいました。今後も変わらぬ保育をよろしくをお願いします。



保護者会長



宮竹保育園基本データ



園長先生

宮竹保育園は豊かな自然に囲まれた環境にあって、子どもたちは園庭で虫探しをしたり、田んぼ道を散歩したりして、身近な自然を感じながら遊んでいます。また JAIST (北陸先端科学技術大学院大学) が近いこともあり、外国籍の子どもが常在籍していて、小さいうちからグローバルでインクルーシブな保育を行っています。

※インクルーシブ…「仲間はずれにしない」「みんな一緒に」という意味

園児数 80人(定員数 105人)

園児数は令和4年11月1日時点

入園対象児 生後2か月から小学校就学前

開園時間 7時30分から19時まで

特別保育 一時保育・障害児保育

住所 能美市宮竹町230 〒923-1205 ☎ 51-2361 ☎ 52-0923



ミニカーと段ボールや色紙で作った道路で遊ぶ子どもたち



合言葉はトリックオアトリート!



シールをもらったよ!

子どもたちの好きな給食ベスト3

- 5歳児
- 1位 シチュー
 - 2位 カレーライス
 - 3位 からあげ、たまご焼きなど(同率多数)



- 4歳児
- 1位 ラーメン
 - 2位 肉まん
 - 3位 ゆかりごはん



能美の宝

～保育園編～

お魚の解体ショーにくぎづけ!



保育園での様子



トマトがだんだん赤くなってきたね♪



トンボみつけ!



虫みつけた! 何の虫かな?



あまいにおいがする～



いっしょにあそぼ!



フープの迷路に夢中!



ひぼなんどこかな?



特色ある保育

地域の人たちと関わりながら園独自の取り組みを行っています



森の子ども園(探検)

地域の環境教育の方と一緒に、近くの山の中の瀧(たき)フィールドを探検して、身近な地域の自然を体で直接体験しています。



こくぞう 虚空蔵太鼓

毎月1回、虚空蔵太鼓の先生に来ていただき、年長児が発表会に向けて和太鼓を教わり、表現活動を楽しんでいます。

ひぼなんをさがせ♪

広報のみ12月号のどこかに、したのイラストとおなじ「ひぼなん」がいるよ!さがしてみよう。



こたえはページのひだりたにあります。